friendship force
AICHI

Newsletter

No.98

サンシャイン コースト受け入れ交換　　会長[ED]　加藤　紀子

今回の受入交換にあたり、まず愛知クラブの受入体制をどのように持っていくか役員と方針を検討しました。新しい会員に積極的な参加を呼びかけ、フレンドシップ　フォースの活動を体験し、理解して頂くこと、これは今までに努力してきたことですが今回それが具体的に実現の運びになったことは嬉しい成果でした。　**「会員全員でお迎えがしたい」**これは私の夢ですが、今回 1 週間の受入を通して 72 名の会員中 55 名が活動に参加しました。 交流が無ければこの会は成り立ちません。今後も何らかの形で参加して頂ければ嬉しい限りです。

私個人は大きな男性(ED)1 人を受け入れることになり、ずいぶん気を使いました。年をとっても男性と女性、他から見ても大丈夫なように加藤孝子さんに無理をお願いして 1 週間私に張り付いて頂きました。その結果、私にとってはとても楽な受入が出来ました。

新しい試みとしての「名古屋市内観光」そして京都バス旅行の行先の変更、回転ずしに全員で行くことなどの計画は多くの会員の協力なしでは成立出来ないものでした。心より感謝申し上げます。今後も皆様の意見を取り入れてどんどん楽しい受け入れにしたいと思います。

サンシャイン　コースト受入を振り返って

1．　ホストに新しい会員が挑戦し、経験のある会員のサポートでホストを楽しまれた
　（今回のホストは 12 名中初めてホストを経験された方は 3 名）
2．　企業見学プログラムの英語のガイドを従来の方と担当者が新しく交代した
3．　新しいプログラム「名古屋市内観光」に新しい会員二人が英語のガイドを務められた

≪初めてのホスト　　寺西　綾子≫

沢野井さんの enjoy という言葉に背中を押されてホストを引き受けました。　奥様のクリスに小麦アレルギーがあると分かり、小麦・醤油を使わない献立を**クリススペシャル**と称して提供しました。納豆を始め日本食をよく召し上がり一安心でした。ただ妻籠の食堂で麦茶を飲みかけた時は stop とあわてて止めました。　我が家には子犬が一匹います。クリスになついてご主人のフィルがしっとしているほほえましい一コマもありました。

コミュニケーションがもう少し上手に取れたらもっと楽しめたと思います。

頓珍漢な応答が多くフィル・クリスには申し訳なく思っております。　明るく穏やかなアンバサダーの人柄に私たちも助けられ、とても楽しく貴重な体験をさせて頂くことができました。ありがとうございました。

サンシャイン　コースト受入交換ー2

≪愛知の企業見学　キリンビール工場・トヨタ テクノミュージアム≫

キリンビアパークをご案内して

長坂　勉

ボケ防止でやっている英語を活用する良い機会と思い、サンシャインコーストの案内役を引き受けました。しかし、日が近づくにつれて未熟な英語力で大丈夫なのかと、果たしてビール工場見学に興味を持っていただけるのかと心配になりました。

さて当日、皆さんビール工場の見学が珍しかったのか、ビールの作り方はもちろん、その歴史、宣伝ポスターなどまで楽しく見学していただくことが出来ました。でも一番盛り上がったのは試飲の時だったかもしれません。楽しく談笑されていましたし、中にはもっと試飲したそうな方も見えました。

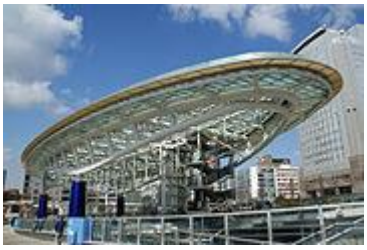
いろいろ心配しましたが、終わってみると談笑していた皆さんの顔が浮かび、今年の良い思い出が出来たと感謝しています。

≪名古屋市内観光　熱田神宮・大須・栄町≫

名古屋市内を案内して　　長野　よしみ

10月5日土曜日サンシャインコーストの方々の名古屋市内観光をお手伝いさせていただきました。土日のエコ切符を購入して金山駅より地下鉄で熱田神宮へご案内しました。神殿近くでは何組かのお宮参りの方や、神前結婚された新郎新婦が神主さんに先導され列をなして歩く姿を見ることができました。日本文化の一面が偶然みられてみんな大喜びしていました。大須観音ではからくり人形の実演を見学、その後商店街を歩き今度はバスで栄に移動。栄では自由時間も十分とってさしあげたので、全員とても満足した様子でした。初めての試みは皆さんのご協力のお陰で大成功に終わりました。

名古屋観光　　浦本芙美子



コミュニティー通訳と言う新しい概念の言葉が2003年ごろから使われるようになってきました。旅行形態もありきたりな観光名所を巡るというものから忍者体験、酒造体験などです。今回オーストラリアからのゲストの市内観光を担当させて頂き、アバウトでなくしっかりした itinerary の作製と準備の大切さを実感いたしました。大切なゲストの方々から楽しかった、行ってよかったという言葉が頂ければ最高ですね。まだまだ至らない私ですがまた日本に行きたいと感じさせる旅のお手伝いが出来れば最高です。

サンシャイン コースト受入交換ー3

10/2 ウエルカム パーティー

10/8 フェアウェル パーティー

≪初めてのホスト　　成田　美和子≫

初めての受け入れでしたのでベットルームを用意したり食事を考えたりしている内にもう 2 日の当日が来てしまったわと言う感じでした。私の受け入れた Ann さんは 82 歳でしたが、普段水泳やサイクリングなどで鍛えていて元気ですとメール交換のときに言っていたとおりどのプログラムにも興味を示し積極的な人でした。会主催のパーティ、名古屋城見学、企業見学、京都旅行にも疲れを見せることなく楽しんでいたようでした。デイホストをしてくださった方々にもこの地域の特色ある産業や文化の地を案内していただき FF の会員一人ひとりの熱いおもてなしの心が伝わったのはまちがいないと思います。FF のすばらしい会ならではの体験だなあと実感しました。

≪FF 愛知訪問　小林　園江≫

新潟に住んでいますが FF 愛知の会員です。と、初対面の方に挨拶しますと皆さん えーと驚かれます。遠方ゆえ、常々、ホストを引き受けられるかた、会を運営していただいている方々のご苦労にたいし何のお手伝いもできず申し訳ないと思っています。

この夏、マンチェスターとノーデルシュテッドでご一緒した小田さんが小倉さん、林さんと私の小さな山の家にきてくださいました。初対面にもかかわらず大好きな観光、ショッピングも無視、ひたすら オシャベリばかりした３日間。今度はぜひ私たちの所に来て下さい。の声に押され今回の受け入れに参加させていただきました。40 年来の友人の橋本宅に二泊。毎晩遅くまで三人でおしゃべり。次に、小田さん宅、二泊。躾けのいい犬と猫。ご主人とは、テレビのチャンネル権争いまでする仲に。最後に林さん宅一泊。アンバサダーのジャンとマーガレット、小倉夫妻、三浦さん、伊藤さんを交え楽しい一日でした。

瑞浪でモーニングを楽しむ

ウエルカムパーティーから京都旅行まで、FF 愛知のみなさんの温かさに接し元気に新潟へ。

感謝です。

鳥取日本大会の報告と FFI の新しい会長紹介

事務局　西村　貴美子

第 25 回 FF 日本大会が鳥取クラブ主催で 10 月 19、20 日両日、米子コンベンションセンターで行われました。米子は鳥取の西部、島根県に近くアクセスはよいところではありませんが、”ようこそ、がいな友情のある鳥取へ”のスローガンのもとに 120 名もの参加者が集い、とても盛況でした。FFI からは就任されたばかりの Joy 会長も出席され、私たち会員も新会長にお会いでき、有意義な大会でした。午前に代表者会議が、午後に全体会議が行われました。午後の全体会議が始まる前に地元の高校生による荒神神楽の演舞が披露されました。熱演の高校生たちの一生懸命な姿にとても感動しました。全体会議は来賓のあいさつの後、FFI の JOY DiBenedetto 新会長が挨拶され、グローバルミッションのリーダーとしての決意を述べられました。挨拶、微笑、握手など何気ない日常の出来事、思いやりの心で接することの大切さ、そういったことから友情の輪が広がるのだと、かつて仕事をされていた CNN 時代に出会ったナイジェリアの少女の話を例に出して話されました。(新会長のあいさつは FFJ のホームページでご覧下さい。)

石井さんの退任あいさつ、FFI スタッフで日本駐在員の金元さんの紹介、代表者会議の報告が行われた後、昨年、広島で行われた世界大会報告（森川前広島会長）がありました。それに続き、郡山クラブの蓋 FR が春休みオーストラリア派遣支援プログラムの報告をされました。秋に愛知、郡山クラブを訪問した Sunshine Coast から被災した子供たちを招待したいとの話が昨年 4 月に石井さんにあったそうです。それを受けて　郡山、宮城、Sunshine Coast の 3 クラブでプロジェクトが勧められ、紆余曲折を経たプロジェクトですが大成功に終わったそうで、大変興味深いお話でした。この報告もホームページに議事録が掲載されておりますのでご覧ください。懇親会はワシントンプラザホテルで行われました。ここに台湾で新しくできたばかりの Hsinchu クラブ会長ご夫妻が招待されており、挨拶をされました。黄瑞耀（こう ずい よう）さんと言われ、語学が堪能な方で英語はもちろん、日本語もとても流暢に話されます。加藤会長が石井さんを通じて、愛知クラブへの渡航を働きかけ、来年には実現の運びとなりそうです。実現すればうれしいニュースですね。2014 年の日本大会が行われる札幌クラブからのお誘いのプレゼンテーションを最後に会がお開きになりました。日本大会は FF を知るにはよい機会です。多くの皆様が参加されるよう期待しております。

≪ソウルクラブの Hwang さんからのメール≫

A few years ago, I retired from Friendship Force but try to attend most official club functions (as honorary president) such as bi-monthly and yearly general meetings.

I am extremely sorry to see our two countries at odds, but sincerely hope to maintain personal goodwill and friendship which have been strengthened through Friendship Force activities.

＊Hwang さんは AP 通信社で長く働いた後ソウルクラブを立ち上げられた元会長です。ソウルクラブと FF 愛知の訪問、受入の交換後も温かい交流が続いている FF 愛知の旧き良き友人の一人です。もうすぐ 90 歳になられますがお元気です。

最近 FF 愛知の会員へ届いたメールの抜粋をご紹介します。鷹野

FF 愛知のクラブ活動

≪秋のイベントは恵那の付知峡見物　11月16日　参加者22名≫

＜紅葉の付知峡を訪ねる　　担当　林　伸子＞

当日は小春日和で恵那駅に降りると恵那山と真っ白な御嶽が迎えてくれました。バスは、FF 愛知で貸切、初めに紅葉の付知峡を見学、雄大な滝が３個ありました。夏来れば、涼しいと思いました。昼食は狭（ハザマ）と言うお店です。テレビに出たそうです。そのお店に行くには、揺れて階段の吊り橋を、渡らなければなりません。下は付知川が流れています。全員渡れました。

その後古い明治座を訪れ、中の説明を聞き、幼い頃芝居に行ったのを思い出しました。私の生まれ育った東濃、裏木曽は地歌舞伎が多いです。付知、加子母を訪ねた時は紅葉の素晴らしい時でした。たまには山々に囲まれた自然豊かな所を訪ねると、心の洗濯になります。

芝居小屋 明治座の舞台で

紅葉の付知峡

鼻笛を演奏する安藤さん

美しい付知峡見物の日の午後、訪れた古い芝居小屋、明治座の敷地に立っていた看板の写真と名前が目にとまりました。ヨハネス・デ・レーケという名は 10 月にサンシャイン コーストの友人と訪れた木曽三川公園の堤防を築いたオランダ人技師で最近私が関心を持っていた人だったからです。

彼はここでも明治政府の要請でこの地方の砂防工事を行い、住民のために尽くしたことが分かりました。　偶然ながら私にとってこれはその日のもう一つの興味深い出来ごとになりました。　　鷹野　晴子

≪2013 度のクラブ内イベントをふりかえって　会長　加藤紀子≫

会員同士の親睦を目的に企画されたイベントは数を重ねるごとに参加者の顔が異なり交流の機会が増して FF への関心を深める結果になったのではないかと期待している。FF 愛知の広範囲に会員が散らばっている状況ではこのような企画も会の活性化への一つの方法である。

1. 総会と講演会	42 名参加	2 月 16 日（土）
2. 囲炉裏焼きと温泉	14 名参加	5 月 27 日（月）
3. 京都散策	15 名参加	7 月 18 日（木）
4. はがき絵講習会	7 名参加	7 月 20 日（土）、8 月 17 日（土）
5. フルーツパーティー	18 名参加	8 月 11 日（日）
6. 郡上バス旅行	19 名参加	9 月　7 日（土）
7. 付知峡紅葉の旅	22 名参加	11 月 16 日（土）
8. 忘年会　長野県売木村	18 名参加	12 月 17 日（火）、18 日（水）

報告 と お知らせ

≪2014年度　総会のお知らせ≫

期日：1月25日(土) 11：00 ～15：00
場所：あいち国際プラザ 交流室
内容：11：00 ～12：00　総会
　　13：30 ～15：00　講演
詳細は後日はがきにてご案内いたします。多くの皆様の出席をお待ちいたします。

≪2014年度のプログラム≫

≪渡航≫

1．ニューカレドニアとオーストラリア、セントラルコースト渡航
　3月20日～4月5日　ED：堀夏江

≪受入≫

1．ハワイ、ホノルル受け入
　10月16日～23日　ED：白木 裕巳　AED：西村 貴美子
2．台湾　Hsinchu Club 受入
　6月後半予定　ED：加藤 八郎　AED：山田 晴久

≪日本大会・中部ブロック会議≫

1．日本大会　札幌クラブ主催　6月29日(日)～6月30日(月)
2．中部ブロック会議　愛知クラブ主催　7月19日（土）

≪国際イベント≫

ニュージーランド　Auckland 世界大会　10月14日（火）～10月16日（木）

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

≪佐藤公世さんのご逝去≫

今年の総会では元気にお話しされていた佐藤さんが4月にクルーズから戻られた後体調を崩されて一宮の病院へ入院されました。その後治療のかいもなく7月6日静かに永眠されました。82歳でいらっしゃいました。FFには23年間在籍されていました。

追悼の言葉　桜木　久幸

佐藤公世さんが天国に召されて淋しくて、残念でなりません。
20年以上の長い素晴らしい友好関係で良い思い出がいっぱいです。
水谷洋二さん（元医師）と岩原磯治さん（元大学教授）の4人でよく語り合い、FFの精神で行動してまいりました。
佐藤さんは技術屋で戦後の日本の産業技術の向上に頑張られた人々の一人です。
リタイア後はボランティアで電気製品の修理や私どもの革靴の修理を喜んでして頂いたことが印象に残っております。

編集・発行：FF愛知　会　長：加藤紀子　puppy-nk@cac-net.ne.jp
事務局：西村貴美子　kk-nishi@ma.medis.ne.jp
〒478-0001　知多市八幡字笹廻間12-199
Tel. & Fax 0562-34-0890

ニューズレター 編集・製作：鷹野晴子　htkn@ma.medias.ne.jp

ホームページ　http://ffaichi.web.fc2.com/